

## 10月21日 CST 研修会を開催しました。

コロナ禍での開催とあって規模を縮小してではありましたが、研修会を開催できたことにホッとしています。今回の研修は、9月下旬に計画を立てていました。1ヶ月延期でしたが、他校からは、13名の先生方に、また本校からは、1年生の担任3名の方にご参加いただきました。認定 CST(コア・サイエンス・ティーチャー)のいる市内6校の小学校から1名の参加を募りました。中でも、6年目までの若手教員、また理科の授業経験の浅い教員を対象に、理科の研修をしていただきました。



このように、CST の役割は、市内の教員の理科指導力向上を図り、理科の授業の楽しさや、教材の工夫を伝えていくことも一つです。

さて、今回の研修会では、理科の授業で「ロイロノート」をどのように活用するか、顕微鏡や大型電子黒板を介しての授業づくりを目玉にしました。また、「シンキングツール」の使い方も紹介しました。



### <研修内容>

1. 研修用ロイロ ID でのログイン  
他校の先生方と画面共有可能になります。
2. 顕微鏡でカボチャの花粉を観察  
ロイロで写真撮影し、観察カードを書く。
3. 大型電子黒板で観察記録を共有する。  
提出箱→比較→返却
4. シンキングツール Y/X/W チャート  
月についての知識、課題、習熟把握
5. 教材紹介と、アンケート

戻る

カメラ

テキスト

Web

ファイル

シンキングツール

テスト

資料箱

提出

送る

ログアウトする前に、ご自分の学校ユーザー名とパスワードをお配りします。

研修会用IDとパスワードをお配りします。

今日の日付でノートを作成します。

まずはじめにロイロノートにログイン

カボチャの花粉を顕微鏡で観察しましょう。

プレパラートをつくりましょう。

スライドガラスは使いません!!

ラミネートシートを使って1人1つ作りましょう。

顕微鏡にiPadを当てて見えたものをカメラ撮影しましょう。

ヘチマ

特徴をカードに書いて貼り付けましょう。

カボチャの花粉

丸いふつぷつがある

提出箱へ提出しましょう。

共有 比較 返却

シンキングツールで導入!! 課題を発見!! 習熟度把握

資料を見ながら、気づいたことを何でもカードに書きましょう。

カード1枚につき1つだけ。

ちょっと教材の工夫を紹介させてください。

では実際にやってみましょう。

DOCK機能とは?

二画面同時表示

質疑応答

アンケートをお願いします。